

II 過程評価

1.利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供
 (3)介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供

(17)※個人が“出来ている”“出来ていない”ではなく、事業所全体がどうなのかをご記入ください

第35回 事業所評価 提出期限 令和3年5月26日(水) 氏名

トータル	タイトル	項目番号	項目	出来てい	ほぼ出来	出来てい	全く出来	コメント	改善策	運営推進委員様からのアドバイス
①	看護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を生かした役割分担が行われている	8	6			<ul style="list-style-type: none"> ◎朝礼でそれぞれの立場からの意見交換が出来ている。評価し改善や見直しが出来ている。 ◎意見を出し合って、分かりやすく話し合っている ◎多職種連携で円滑にすすめるために共通の目標を持ち、積極的なコミュニケーションを図れている ◎日々、話し合い共有し、それぞれの専門性で提供している ◎利用者様に少しでも何か特変があれば、直ぐに看護師に相談出来る環境になっている ◎サービス提供表や、薬などの事を各専門性を活かし、分かりやすいようにファイルを作成したり情報共有出来ている ◎ドクターへの報告も、看護師の専門性を活かした役割分担が出来ている ◎看護職や介護職、それぞれの立場から専門性を持った役割が行えていると思います ◎日中、利用者にとって気になる所など、その都度話をし場合によっては連絡ノート等へ記入し共有している。 ◎朝礼やLINE等で、密な連絡協力が行われていると感じている 	<p>☆情報伝達漏れは、業務連絡帳の記載漏れによるものが多いので全員に伝えなければならないことは些細なことでも連絡帳にきっちり記載していく。</p>	
②	看護職によるサービス提供に関する指導・助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から指導・助言が行われている	9	5			<ul style="list-style-type: none"> ◎勉強会を開催している。すぐ相談できる環境がある。 ◎その都度、利用者の状態に応じた病状の説明や、予後の予測等、看護職からの助言を基にサービス提供出来ている ◎看護職の方から指導・助言が行われている。 ◎月に1回の疾患に関する勉強会が行われている ◎定期的に朝礼で共有・指導している。 ◎介護職からも看護職に普段から積極的に相談する事によって、看護職も快く助言を行えている ◎利用者の既往歴や、急変時等は直ぐに職員へ指導・助言があります ◎利用者の入浴時など、皮膚の変化等、現場で指導や助言が行われていると思う 	<p>☆疾病に対する予防策は勉強会を開催して指導・助言を受ける機会を持つ☆勉強会は、分かりやすい内容に絞ったものも開催する。またはパソコンなど技術別に絞り込んで参加選択制の勉強会を開催する。(PC勉強会・記録勉強会・見守り方法勉強会など)</p>	
(4)利用者等との情報及び意識の共有										
①	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴などについての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている。	8	6			<ul style="list-style-type: none"> ◎ケアマネージャーをはじめ協力を情報提供説明できている。 ◎新規の方が来られる前には朝礼等でしっかりと情報確認を行っている。 ◎リハビリなどのサービス提供・各利用者に沿った訪問サービス等行われ、説明されている ◎必要だと思う事があれば、柔軟な対応が出来ていると思います ◎ケアマネージャーより事前の情報提供や説明がしっかりと行われていると思う。 ◎ケアマネージャーよりご自宅での様子を都度説明を聞き対応できている。 ◎年2回のカンファレンスを行い、担当者会議等も家人様と行う事でのケアプランの見直しを行っている ◎朝礼やカンファレンス時に、必要な情報等を話し合ったり、説明が行われている ◎小規模多機能をより理解出来ていない事もあります。 ◎利用者個々に合わせたケアプランが作成され、必要と思う事があれば、柔軟に対応が出来ている ◎ただし、本来の目的外の作業もあるのではないと思う ◎訪問マニュアルも作成し、それに基づいてサービスを行えている。体調に合わせた訪問も行っている 	<p>ケアマネ・介護・看護からの提案や、周知徹底が一定程度図られている。さらに個別の関わり方法もまとめているものがあるため、個々の職員でもさらに読み取り、より情報共有をすすめていく。前回は比べ、改善がされてきている事を嬉しく思う。</p>	